

民主主義を取り戻せ！

「安倍政権NO！」と大行動

3月22日、14,000人の声が国会を包囲



発をなくす全国連絡会」
「PARC NPO法人アジア太平洋資料センター」が事務局を担い、さまざまな団体が多数参加、賛同しました。

活性化する必要がある。盛り上げる呼び水になる行動にしたい。民主主義を掴み取ろう」と呼びかけました。

持ち、民主主義を取り戻したいと「民主主義を取り戻せ！安倍政権NO!」☆3・22大行動」が東京で開催され、大集会と巨大請願デモ、国会

日比谷野外音楽堂での大集会には、会場に入りきれず公園にあふれた人々も含めて八千人が参加。

若者憲法集会実行委員会のにんじんさん（女子高校生）の「戦争への道を私たちは別のところで進めている。戦争になったら人生を壊されるのは私たち。クラスでも社会のことを話すと集まってくる。反対しないことも戦争に加担すること」との発言に大きな歓声と拍手がおきました。

主催者代表として首都圏反原連のミサオ・レッドウルフさんが「多くのいろいろな課題に取り組むみなさんと力を合わせて準備してきました。安倍政権に対し、何より許せないのは閣議決定で決める独裁性、独善性。歴代の自民党内閣で最悪。ここにきている以外の方々や保守でも不信をもっている。切り崩す契機だ。きょうはさまざまな人が『反安倍』で結集。これからは『反安倍』『反政府』運動を

特定秘密保護法、沖縄米軍基地、TPP、社会保障、憲法など十一の分野から訴えがありました。

戦後最悪の安倍政権のもとで、私たちの声が圧殺されています。暴走政治に怒り、痛みを感じ、危機感を感じ、痛みを感じ、危機感を

包囲に一万四千人が集まりました。

主催した実行委員会は「首都圏反原発連合」「原

婦民は他の参加者と共に集会から国会包囲に移動。請願デモを終えた人たちも合流して「安倍政権NO!」と声を上げました。